研修の全体構想

学校教育目標

ふるさとを愛し　心豊かに　たくましく生き抜く　児童生徒の育成

めざす児童像

強く	明るく	美しく
共に学び合う子ども 困難に立ち向かう子ども （学ぶ力・創る力）	思いやる子ども 感謝する子ども （広い心・温かい心）	夢を描く子ども 感動する子ども （生き抜く力・燃える心）

研究主題

自ら学び、かかわり合いを通して、学びを深める児童・生徒の育成
～ 既習事項を活用する力を育てる授業づくりを通して ～

研究の内容と方法

既習事項を生かした学びを、複式ステップ学習を活用しての授業づくり	体験活動・実践経験の充実	言語活動の充実
○児童の学力向上 ○アクティブ・ラーニングの視点 ○一人一授業公開 ○個人テーマ ○家庭学習のすすめ ○ユニット型研修 ○外部講師の招聘 ○互見授業による学び合い	○総合的な学習の時間の充実 ○特別活動の充実 ○学校行事の見直し ○地域・家庭との連携	○話し合い活動の充実 ○表現力の育成 ○適切な話し言葉 ○適切な表現技能 ○正確で丁寧な文字 ○読書活動の推進 ○新聞の活用

自己有用感を高める教育活動

児童の学力を支えるもの

○キャリア教育の視点での学力向上　○基礎的・基本的な内容の確実な習得
○複式学習指導の充実　○活用力の向上　○外国語教育の充実　○ ICT の活用
○プログラミング教育の充実　○岩国市授業スタンダードの徹底　○学習環境の整備
○やまぐち学習支援プログラムの活用　○学習習慣の確立（家庭学習のすすめの活用）
○個に応じた支援　　○読書活動の推進